

肥満と腎臓の病気

Q 肥満は腎臓の病気と、どのような関係があるのでしょうか。

A

タリの中には、高血圧、糖尿病、脂質代謝異常が含まれています。これらはいずれも動脈硬化性疾患の発症にも大いに関係しており、腎疾患

メタボリック症候群は慢性腎臓病の大きな危険因子の一つで、発症率は？2倍に増加します。また、健診受診後に腎機能に異常を来すリスクファク

メタボリック症候群とは内臓脂肪型肥満に高血糖、高血圧、脂質異常症のうち二つ以上が合併した状態をいいます。メタボリック症候群は慢性腎臓病の大きな危険因子の一つで、発症率は？2倍に増加します。また、健診受診後に腎機能に異常を来すリスクファク



を併発するばかりでなく、心臓や脳など全身の血管合併症も起こすことが知られています。高血圧、糖尿病、脂質代謝異常はいずれも治療可能なリスクファクターであり、薬物による治療以外にも塩分制限、カロリー制限、禁煙、適度な運動など生活習慣の改善が重要で、腎機能が悪くならないように早期に始めることが大切です。



高知高須病院
糖尿病内科部長 末廣 正さん

高知市大津乙2705-1 TEL088-878-3377 (糖尿病内科)